

7 番	朝井 賢次 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
1. 学校のプールについて 【質問趣旨】 文部科学省のスポーツ庁が実施している「我が国の体育・スポーツ施設—体育・スポーツ施設現況調査報告—」(2023年5月発表)によれば、小学校の屋外プールの設置率は87%、中学校は65%とある(2021年10月1日当時)。2018年が、小学校94%、中学校73%であることを踏まえると、この3年間で学校の屋外プール設置率は急減しており、このことから水泳の実技授業の取りやめや、民間委託及び公営プールの活用などで授業継続しているところも近年では増えてきている。 本市においても学校のプールは設備の老朽化が顕著になってきており、授業内容と設備において岐路に立たされているのではと考える。 そこで今回は、本市においての水泳の授業及びプール施設のあり方を主に三つの観点により質問する。	(1) 水泳の授業の現状と課題について	① 近年、夏場に常態化している猛暑日や雷雨、豪雨などの異常気象の増加により、屋外プールでの授業が制限される中、実施されても水温が一定より高いと水の中においても熱中症リスクが高まるため、屋外でプール授業を行うことに関し以前より一層の注意が必要となってきた。水泳の授業の課題をどう捉え、評価しているか伺う。 ② 熱中症リスク以外にも水泳の授業を行うにあたり、溺れる、飛び込み時の接触、プールサイドでの転倒など、他の体育授業以上に教員が気を遣う必要がある。事故予防の取り組みの現状と評価を伺う。 ③ この5年間で水泳の授業とプール施設に関し、教員、児童生徒、保護者、教育委員会より何か意見はあったか。その内容はどのようなものであったのか伺う。 ④ 近年、水泳の授業を民間委託する自治体も増えてきており、実施自治体の聞き取りによると、「専門のインストラクターが教えるので児童生徒の上達が早い。」「授業実施時に監視の目が増え安全安心が向上した。」「水質管理、施設管理を行う教員の負担が減った。」などメリットの声があげられる。事実、令和元年6月議会においての答弁で「民間委託の活用については、維持管理費の観点からは有効であると考え。一方、委託費用、移動時間、インストラクターとの協力体制などの課題があり慎重に検証していく必要がある。」との答弁であったが、この5年間でどのような検証がなされたのか伺う。 ⑤ ④の検証結果を踏まえた現在の見解と水泳の授業に関しての今後の方向性を伺う。

備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

7 番	朝井 賢次 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
・近年はさらに気温上昇が顕著になり、プールの授業を夏の炎天下で今後も続けていく中で、児童生徒の安全性と教職員の働き方改革を踏まえた「現在の水泳の授業のあり方」について本市はどこまで意識しているのか。 ・プール施設の維持管理の現状と想定される今後の改修や建て替えは、近年の気温上昇から児童生徒を護るため、今後取り組まなければならない他の学校設備の投資と対比させた場合、有効な予算の使い方となっていくのか。 ・プール授業や学校施設についての課題意識は他の自治体と線を引くものではなく、近隣自治体の動向も充分参考にすることも有効であると考えます。 なお、令和元年 6 月議会にて小生が行った「学校のプールについて」の一般質問の答弁内容を踏まえた答弁を求めるものである。	(2) プール施設におけるこの 5 年間の取り組みと、今後の方向性について。	① 学校のプール施設における年間維持費は、薬剤、検査試薬、水質検査、ろ過器点検、清掃代、水道料で一校あたり平均約 8 5 万円余りである。水道料以外は概ね金額が固定化しているが、各校で水道料にかなりの金額の差がある理由と、1 校 1 プールについての今後の方向性を伺う(資料 2)。 ② この 5 年間の小中学校のプール修繕に関しては合計で約 2, 6 7 0 万円である(資料 1) が、内容は、目に見えない設備系に終始している。プールサイドやシャワー室などの目に見えるところは補修等の必要はなかったのか、予算計上からは見てとれなかったが実績を伺う。 ③ 小学校のプール施設の供用開始年は、にじの丘小学校を除けば、概ね 1980 年代である(資料 2)。建て替えにはおおよそ 2 億円の費用が必要とされるが、プール施設に関して、施設更新のロードマップとプール建て替えに関し、現時点での予算確保の見通しを伺う。

備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。

2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。

3. MS 明朝体、1 2 ポイントで記載する。

7 番	朝井 賢次 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
	(3) 今後の検討の必要性について	① この5年間で、水泳の授業を民間委託していく自治体は確実に増え、近隣市も昨年度今年度の2年間で3分の2の小学校が民間委託となった。その場合、委託先は民間のスイミングスクールとしているが、このエリアでのスイミングスクールは数に限りがあり、受け入れを断られ実施できない場合が発生する。全市一斉ではなく、まずは試験的に民間委託に向けて動き始める必要があると考えるが見解を伺う。 ② 財政収支見通しを鑑みると、今後は学校施設にも一定の予算枠が定められるのは必定である。南海トラフ地震の可能性の高まりや近年の酷暑の中で児童生徒の学びの確保を考えると、小中学校の体育館のエアコン設置は早急に取り掛からなければならない課題であり、そのためには巨額の費用が必要である。小中学校の施設にかかる財政投資に関し、時代にあわせて意識を変えていかなければと考えるが見解を伺う。 ③ 小中学校プールだけでなく瀬戸市民プールを含めた本市のプール施設の今後のあり方について、市長の見解を伺う。

備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。